

公民館だより Toyosato

No. 68

軽トラ市、海里交流で賑わう 多彩なパフォーマンスで会場盛り上げる



昨年からコミュニティ単独開催となった軽トラ市。2年目を迎えた今年も晴天に恵まれ、『海里交流』をテーマに、11月11日(日)公民館駐車場で盛大に開催しました。

出店では、地元農家の皆



みごとな歌と演奏 あでやかな舞踊

芸術の秋を満喫

平成30年度芸能発表会、はなやかに開催



登米市豊里文化協会(八木しみ子会長)主催の平成30年度登米市豊里地区市民文化祭は、11月2日から11月4日までの3日間、豊里公民館を会場に開催されました。

展示コーナーでまず目を引くのは、大ホール前の15鉢のみごとな菊の盆栽。大ホールに入ると保育園や幼稚園の絵。児童クラブや放課後子ども教室の絵と工作。



小中学校の書と絵画。老人保健施設やグループホーム、ディサービス等の書や壁画、貼り絵などの力作。芸術的でみごとな書や手芸、刺繡などの作品。生け花、吊し飾りなどが展示されました。

また、現在制作中の映画

豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
12月号
平成30年12月1日発行



ドーナツや伝承郷土料理「けの汁」も出店。長い行列ができました。

ステージでは、H@!(はつと)FMなどで活躍中の泉忠信さんと高橋かおるさんが歌と司会を担当。地元のよさこいや和太鼓、フラダンス、ヒップホップ、エアロチーム、涌谷町からのす

づめ踊りチームなどに加え、地元が誇る民謡歌手の三浦吉紀さん(山根)とそのお仲間による民謡・歌謡ショーがあり、多彩なパフォーマンスに、会場が一つになつて大いに楽しみました。

ステージ終了後には、恒例の餅まきがあり、賑わいのうちに終了しました。



麗に開催されました。

主催者の挨拶のあと、勇壮な風太鼓で演技がスタート。保育園や幼稚園のかわいらしい演舞をはじめ、豊里小中学校ブラスバンドのすばらしい演奏が花を添えました。

次々に登場する優雅な舞踊と、美声で魅了したコラス、プロ級のカラオケなど、多彩な演目が披露され、満席の会場は拍手喝采。

今年も皆さん大満足。盛会のうちに、3日間のイベントが終了しました。



「ひとりじゃない」のロケ風景や撮影で使われた小道具、関係者の写真などの展示コーナーでは、たくさんの人たちが訪れ、じっくりと見入っていました。

最終日の4日には、中ホールにおいて芸能発表会が華

『自然』と『命』を学ぶ貴重な体験 豊里小5年生 サケの捕獲と採卵を見学



11月7日、豊里小・中学校5年生児童74名が鶴波洗堰で行われているサケ漁と、東和町米谷の大嶺ふ化場の採卵を見学しました。

この催しは、毎年2月にサケの稚魚の放流体験を行

い、自然と命の大切さを学んでいますが、今回はこれに至るまでのサケの捕獲や採卵の様子を見学します。

サケの捕獲は鶴波洗堰で行われており、旧北上川を遡上するサケを叉手網(さで)

パークゴルフ グラウンドゴルフ 熱戦！好プレー続出 -第8回市民交流スポーツ大会開催-



豊里地区体育協会主催(公民館共催)の第8回市民交流スポーツ大会は、11月11日(日)好天気に恵まれ、パークゴルフが豊里水辺の公園、グラウンドゴルフが公民館脇運動場を会場にそれぞれ開催されました。

参加者はパークゴルフが29名、グラウンドゴルフが33名で、それぞれの会場で熱戦を繰り広げました。

各選手ともに日頃の練習の成果を十分に発揮。会場

それぞれに好プレーが続出、皆さん楽しく交流しました。

競技終了後は、豊里婦人会のご協力により、温かい豚汁が振る舞われました。

成績は次のとおり。

◎パークゴルフの部 (敬称略)

順位	男子の部	女子の部
優勝	高橋 孝	佐竹とみ子
準優勝	大森 啓二	西條喜美江
第3位	阿部 富夫	赤間くめ子

◎グラウンドゴルフの部 (敬称略)

順位	男子の部	女子の部
優勝	佐々木辰治	今野さつき
準優勝	佐藤 新平	小出 徳子
第3位	及川 賢	高橋 栄子

お知らせ 年末年始のため12月29日から 1月3日まで休館となります

編 集 後 記

今年もあと1ヶ月足らず。月日のたつのは本当に早いものですね。

11月は、いつもの公民館行事に加え、軽トラ市、市民文化祭、市民交流スポーツ大会、小学5年生による

サケの捕獲と孵化場の見学等々、大きな行事が目白押しでした。今回、紙面を拡大してお伝えしました。

向後寒さがますます厳しくなり、何かとせわしい時期となります。体調管理に十分ご注意のうえ、どうぞ自愛下さい。(佐々木)

12月の公民館行事

月 日	行 事 内 容	場 所
12月1日(土)	子どもお菓子づくり教室	多目的研センター
12月3日(月)	女性セミナー	公民館研修室
12月4日(火)	パソコン教室	視聴覚センター
12月11日(火)	パソコン教室	視聴覚センター
12月16日(日)	囲碁・将棋サークル	公民館和室
12月18日(火)	パソコン教室	視聴覚センター
12月19日(水)	竹花カフェサロン 音楽体操	竹花集会所
12月20日(木)	いけばな教室	平筒沼学習館
12月26日(水)	TYCキッズ交流	豊里公民館



パンづくり教室



ハロウィンテーマ レシピ

子どもお菓子づくり教室



思わずにっこり ゆかいなミイラパン



10月27日、多目的研修センターにおいて、パンづくり教室を開催しました。

講師は、佐々木仁美先生(東松島市)で、8名の皆さんに参加しました。

最初に特別メニューとして、災害時にも応用できる簡単なポタージュスープの作り方を学び、その手軽さ

に皆さん感心しきりでした。かぼちゃのクリームチーズパンは、フライパンで二次発酵し焼き上げました。

また、ミイラパンは、ソーセージに包帯のように生地を巻き付けます。できあがりはユーモラスで、「ハロウィンにぴったり」と思わず笑みがこぼれました。

10月28日、多目的研修センターにおいて、第1回子どもお菓子づくり教室を開催しました。

この講座は人気講座で、受講生が多いため午前と午後に分けて開催。合わせて33名が参加しました。

講師は、菓子職人アルクの鈴木崇裕さん(塩釜市)。

ハロウィン風のチーズケーキづくりに挑戦し、堅いクリームチーズに悪戦苦闘。それでもきれいに焼き上げ、ハロウィンモチーフの型抜きクッキーに、チョコペンでデコレーションしていく作業を楽しんでいました。

ケーキは、かわいらしく完成しました。

塩鮭としば漬けのまぜご飯など5品を調理
～第3回料理教室を開催～

11月15日、多目的研修センター調理室において、9名の受講生が参加し、第3回料理教室を実施しました。

今回は、塩鮭としば漬けのまぜご飯を主食として、さばとネギの味噌マヨ炒めを主菜に、大根と桜エビの中華風炒め物、キャベツとクルミのサラダをそれぞれ副菜に、デザートには簡単スイートポテトの5品に取

り組みました。講師の田島久美子先生(中田町)に、魚と野菜の素材を生かす調理のコツを教わりながら、おいしそうな5品が完成しました。



ナンダベ コレ

学羽館 子白館

唐 箕 (とう)



平筒沼学習館に展示している昔の生活民具や農具など、貴重な文化財をシリーズで紹介しています。今回は、「唐箕」という穀物の選別機の登場です。「ナンダベ」とは、この地方の方言で、「何だろう」という意味です。

年頃)に当地方で使われ始めたという記録があります。

唐箕の原理は、両側に吸込孔のある鼓胴の内部に、4枚羽の板がハンドルと連動。回転して風をおこし、上部の漏斗(じょうご)から少しづつ穀物を落とさせ、横からの風によって、わらくずや穀殻などの軽い物を吹き飛ばし、実のある穀粒だけを手前に落とします。穀粒の重さによって、細かい選別が可能です。

風を利用して選別するのは同様ですが、適度に吹く風のときに、箕をあおるよう穀物を放り上げ、再び箕で受ける所作の反復で、軽い穀殻や塵などを自然風で吹き飛ばして選別します。箕は大変原始的ですが、この原理を改良したものが唐箕という訳です。

『おひなさまをつくろう』講座開催
すてきなひなかざりが完成

10月22日、公民館中ホールにおいて、ひなかざり作り教室を開催しました。

講師は「きっこまざぎ教室」佐々木比呂美先生(大崎市)で、11名の皆さんに参加しました。

この講座は、豪華な西陣織を使用し、針を使わずに作れる小さなひなかざりで、細かいパーツも多く、繊細な作業が続きます。

最初に、講師の先生から作業の手順を説明をいただ



き、女雛から作業を開始。必要な部分は接着剤などでとめたり、その都度先生に確認してもらしながら作業を進めていました。

重厚な西陣織の生地は、折ったりとめたりという扱いが大変そう。また、髪の

毛や鳥帽子、冠をつけるのも細かい作業でしたが、皆さん楽しくチャレンジ。

綿棒が顔になって、それぞれ個性的なおひな様が完成。屏風や台座、ぼんぼりなどを添えて、かわいらしくひなかざりになりました。



自由花で秋の趣きを表現

～いけばな教室第4回学習会を開催～



11月1日、公民館会議室において、第3回いけばな教室を開催しました。

今回も高橋由紀子先生(長根)の指導のもと、自由花による「秋の表現」をテ

マに、16名の皆さんに参加。いつもよりも多い4種類の花材で取り組みました。

今回のポイントは、文化祭会場に飾ることを考えて、その場所にあった大きさと、花材を活かす生け方、水際をキレイにするという3点を意識しながら作業を進め、いずれもすばらしい作品に仕上がりました。

イギリス民謡と青春歌謡を満喫



11月9日、多目的研修センター婦人研修室(和室)において、第5回歌声喫茶を実施しました。

人気イベントの一つとしてすっかり定着しているこの催し、今回は24名の皆さんに参加しました。



歌声のスタートは、季節にピッタリの「里の秋」。歌は前半と後半に分け、全般は唱歌やイギリス民謡を中心に、後半はなつかしい歌謡曲をうたいました。

庭の千草やアニローリーなど名曲が多く、日本にないものもある曲の多いイギリス民謡ですが、曲にまつわる日本とイギリスの関わりについて、アコーディオン奏者の安田典夫先生の解説に皆さん納得の様子でした。後半は青春歌謡を中心とした歌謡曲で、昔を懐かしみ存分に楽しみました。

操作の基本を学ぶ パソコン教室開講

11月6日、登米市視聴覚研修センターにおいて、パソコン教室を開講しました。

この講座は、基本操作を学ぶ初心者向けの内容で、12月末まで基本的に毎週火曜日、合計7回の講座を予定しています。講師にはジップス佐沼校代表の小竹義隆先生にお願いし、基本ソフトWindowsの

操作方法や簡単な文書作成と写真やイラストなどの組込みまでをめざします。開講式では10名の受講生が参加。真剣な表情の中に習得意欲が感じられました。

